

富沢小学校と家庭・地域をつなぐ学校だより



たいわ

(※今年度学校だよりの名称は、児童・保護者・地域・教職員との一層の連携を願い「たいわ」〈対話〉とさせていただきます。)

旭川市立富沢小学校 No.2 平成29年5月31日

学校教育目標

夢をもち未来を拓く子ども

【年度の重点】

意欲的・主体的に活動できる児童の育成

～自分からできる自分になっていく～

【目指す児童の姿】

かしこい子 (知)

あかるい子 (徳)

たくましい子 (体)

【実践の合い言葉】

きたえ ふれあう 富沢っ子

地域の自然環境や社会との連携～「春の野山」の活動から

校長 玉井 一行

5月9日(火)は、良い天候に恵まれ「春の野山」の活動を行うことができました。この活動は富沢小で大切にしている地域の自然環境や社会環境を生かした教育活動の一つです。それぞれの学年で生活科と総合的な学習の単元に位置付けられている学習となります。ですから、それぞれ学年発達段階に応じた「体験を通じた学びの中で」「課題が設定され」「追究活動を行い」「学習対象に対する自分にとっての意味を見つけ出す」学習過程の中で行っています。

1年生は担任と共に野山を探検しました。春の生き物を見付けるための視点として「色」や「におい」など事前に予想を立ててから学校の周りへ出かけました。

2年生は、富沢の野山で様々な花を探す活動です。出発前に、見付けられそうな花についてワークブラザの校内にある図書『北の草花散歩』などを参考に予想を立てました。それぞれかなりたくさんの花の名前を書いて活動意欲を高めていました。この日のゲストティーチャーは、なんとその植物図鑑編集者旭川帰化植物研究会、突哨山と身近な自然を考える会、嵐山ビジターセンター)の塩田 惇先生です。

出発してすぐにオオヨモギを見付けると、塩田先生から具体的な説明をしていただきました。

3・4年生は、冬のクロカンコースを使って山の中へ分け入っての昆虫採取です。やっと春になった木や草花の様子と一緒にチョウやアリなどをじっくり観察していました。

「虫を捕まえる方が魚を捕ることより楽しかったです。」「モンシロチョウがお菓子を食べていたのが不思議でした。」「どんなところにどんな虫がいるか、いろいろな虫を見て気になりました。」「…行列になってアリがさとうをはこんでいた…」などなど、帰校後の体験の言語化による多様な振り返り活動がとても充実していました。

5・6年生は、富沢の伊野川が活動場所です。11名の児童に旭川市公園緑地協会・福田水門センターから水に詳しい5名のゲストティーチャーに來校していただきました。児童全員に胴付長靴を貸していただき、少し上流と流れの緩やかな下流との2カ所で川の中に入りました。水質検査では、細長いメスシリンダーのような器具を使って目視での透明度調査やパックテストを行いました。子どもたちの目がより輝いたのが水生生物の採集です。ヤゴやカワゲラ、ヤマメ、ドジョウ、ヤツメウナギなどの採取を通して、川の水がきれいなことを再確認しました。また、流れが速いところと緩やかなところの様子も体験を通して気付きを高めていました。

これらの活動では、大変贅沢な地域素材や人材活用に頼るだけではなく、担任の事前調査や事前指導が重要になります。本校の先生方は、それぞれの学年や児童個々の目的意識や課題意識の持たせ方、比較したり関連付けたりする思考活動の工夫などについてじっくり準備をしていました。ですから、どの活動も充実した十分ねらいを達成できる活動となっていました。

これからの社会では、与えられた課題のみならず、自分たちで問題を見付け、多様な人々と力を合わせながら問題を解決していくことが求められています。この「春の野山」のような活動を学校の教育活動に位置付ける「社会に開かれた教育課程」が重要と言われています。本校の強みであるこのような活動を、学校に求められる様々な期待や公教育であることを踏まえ、教育活動として整理・精選し、継続・充実・発展させていくことに特認校としての大きな使命と共に、今後の活動への期待も膨らんでいるところです。

地域や保護者の皆様方と学校とが共に創り上げる教育活動を重ねてきた富沢小の取組は、これからも本校ならではの活動となるように、「地域が協力できること」「保護者が手伝えること」「学校ができること」この三者のバランスを考えながら進めていきたいと考えています。これからも地域や保護者との一層の連携を大切にしていきますので、教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

避難訓練

5月1日(月)火災を想定した避難訓練を実施しました。朝まで雨が降っていたため、避難場所をグラウンドから体育館へ変更しての実施となりました。休み時間の避難でしたが、みんな真剣に訓練に参加しました。

火災避難で大切なこと、「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」を確認した後、全校児童順番に消化器(今回は水消火器)の体験を行いました。高学年児童は、消防車からの放水体験も順番に行い、火災を防ぐ意識が高まりました。



5月9日(火)「春の野山」は、前日の寒さから一転、大変気持ちの良い晴天に恵まれました。気温も上がったため、チョウやアリなどの昆虫も見付けることが可能となりました。この貴重な体験活動は、7月4日(火)に予定している「夏の野山」の体験活動へとつながっていきます。



5月28日(日)に第114回大運動会を盛大に開催することができました。前夜祭こそ降雨になりましたが、本番は天気も回復し、体育館とグラウンドでの開催となりました。開会式では、1年生がかわいらしくも堂々と選手宣誓を行いました。前半のメインはグラウンドでの「徒競走」でした。一人一人が目標を大きな声で宣言し、精一杯頑張っていたのが印象的でした。運命走や地域種目を体育館でやっている間にグランドコンディションも大変良くなり再度外へ。伝統種目「富沢マラソン」は保護者・卒業生の参加種目です。特に仮装して出場した某学年の保護者は、会場を大いに盛り上げてくれました。クライマックスは、全校種目です。「紅白大玉送り」、最終種目の「紅白リレー」に託されました。

最後は「白組」の勝利となりましたが、勝利にかける気迫は甲乙つけがたく、その取組には紅白共に大きな拍手が送られました。裏方も含め、全体を引っ張ってきた6年生のすばらしい姿は、学校に一層の輝きをもたらしてくれました。

6月の学校経営

生活目標

・時間を守ろう。

保健目標

・歯を大切にしよう。

給食目標

・よくかんで食べよう。

6月行事予定

- 1 木 歯科検診
歯磨き指導
- 2 金 心電図検査(1年)
体力テスト
- 6 火 体力テスト児童会
いこいの家(2年)
- 8 木 修学旅行(6年)
- 9 金 修学旅行(6年)
- 13 火 ふれあい給食(2・3・4年)
- 16 金 朝会
- 20 火 いこいの家(1年)
- 21 水 小学校体育大会
- 23 金 諸費引落日
- 26 月 教育相談週間
- 29 木 クラブ④



～ふれあい給食の写真～

□補助支援員さん…5月1日から旭川市教育委員会嘱託職員として富沢小で毎日勤務しています。全校児童の様々な困り感(学習や生活、心)をサポートしています。

＜お知らせ＞

□体験入学…4年生

6月1日から7月26日まで、ハワイから一時帰国の期間体験入学します。本校の3・4年生学級と一緒に遊んだり学習したりすることになりました。日本語は話せるようですが、漢字は少し苦手のようにです。

せっかくの機会ですので、お互いに良い関係を築きたいと思います。